

# オンライン 特別研修 JGAP 指導員新旧差分研修 (畜産 2022-2017)

2023年1月4日より運用が始まった「JGAP 畜産 2022」と「JGAP 家畜・畜産物 2017」との差分について、学ぶ研修となっています。すでに 2022 版への移行を終えた本学附属牧場の取り組み紹介も含めて、お話しいたします。2022 版への移行を進められている農場関係者や情報のアップデートを希望される方に最適な研修となっています。

## 研修の目的：

- ・2017 版と 2022 版の差分について学ぶ
- ・2022 版開発の背景（社会情勢の変化等）について理解する
- ・JGAP 指導員の資格を更新する。

**日 時：**2023年6月21日(水) 10:00~17:00（受付開始 9：40～）

**研修環境：**Microsoft Teams

**参加条件：**・Microsoft Teams を活用して受講が可能な方  
・研修中にカメラ機能およびマイクが利用可能な方

**講 師：**真 智代

**定 員：**18 名

**受 講 料：**30,250 円(税込) (テキスト代、日本 GAP 協会登録料含む)

※お支払いは、受講後、本学から送付される請求書にしたがいお振込下さい。

**テキスト：**6月14日に発送します。

6月19日時点でお手元に届かない場合には、ご連絡ください。

**申込〆切：**2023年6月13日9時

## キャンセルについて：

- ・キャンセルされる場合には、必ず下記のアドレスまで、メールにてご連絡ください。
- ・研修前 4 営業日以降のキャンセルには、キャンセル料（10,000 円）が発生します。
- ・研修当日および研修開始後のキャンセル、無連絡不参加は、受講料全額をいただきます。

※お支払いは、後日、本学から送付される請求書にしたがいお振込下さい。

**問合せ先：**宮崎大学農学部附属住吉フィールド（牧場）

TEL: 0985-39-1034 / FAX: 0985-39-8277 / Mail: gap-kenshu@cc.miyazaki-u.ac.jp

**連絡事項：**

- ・研修中に複数回、出席確認を行います。カメラ機能をオンにして、ご受講ください。
- ・これまでオンラインを用いた研修受講等の実績がない方は、接続テストを行います。
- ・停電や自然災害により、研修を中止せざるを得ない場合については、別日程にて、対面およびオンラインによる研修を実施させていただきます。
- ・オンライン研修で使用する機材（PC、カメラ、マイク）につきましては、受講者ご自身にてご準備ください。
- ・録音や、録画はご遠慮ください。
- ・研修の最後に持ち帰り試験を配布し、解答は郵送もしくはメール添付にて提出いただきます。詳細は当日配布する際にご説明いたします。
- ・試験が不合格の場合、再試験（1ヶ月以内）を受験いただけます。
- ・出席時間が全体の90%を下回る場合、試験の結果に関わらず不合格となりますので、遅刻・早退はできるだけお控えください。

**JGAP 指導員 新旧差分研修(畜産 2017-2022)の概要：**

※進行状況により一部変更する場合がございます。

- ・JGAP 基準書改定の背景
- ・「JGAP 総合規則」の変更点
- ・「JGAP 農場用管理点と適合基準」の変更点
- ・「JGAP 団体事務局用管理点と適合基準」の変更点
- ・質疑応答
- ・試験提出方法の説明
- ・受講者アンケートの記入（試験の解答用紙と一緒にお願いします。）